



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和6年度

広域農業基盤整備管理調査
諫早湾地区中央干拓地排水対策検討業務

積 算 書

(当初)

九州農政局
北部九州土地改良調査管理事務所

相見言観 (21 21)

事業名	広域農業基盤整備管理調査					
業務名	諫早湾地区中央干拓地排水対策検討業務					
業務別業務名	諫早湾地区中央干拓地排水対策検討業務					
コード	名 称(規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
S02111	*** S 単 - 1号 *** ライバ'ン[ガ'リソエ'ン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L		日	1,960		歩A・単A
S02115	*** S 単 - 2号 *** 技術員		人	33,600		歩A・単A
S02116	*** S 単 - 3号 *** 設計用主任技師宿泊費 (乙地) 消費税抜き(7級相当) , ,		人	10,727		歩A・単A
S02116	*** S 単 - 4号 *** 設計用技師(A)宿泊費 (乙地) 消費税抜き(6級相当) , ,		人	8,909		歩A・単A
S02116	*** S 単 - 5号 *** 設計用技師(B)宿泊費 (乙地) 消費税抜き(4級相当) , ,		人	8,909		歩A・単A
S02116	*** S 単 - 6号 *** 設計用主任技師日当 消費税抜き,,		人	1,182		歩A・単A
S02116	*** S 単 - 7号 *** 設計用技師(A)日当 消費税抜き,,		人	1,000		歩A・単A
S02116	*** S 単 - 8号 *** 設計用技師(B)日当 消費税抜き,,		人	1,000		歩A・単A
S02116	*** S 単 - 9号 *** 高速道路等料金 高速道路等料金 消費税抜き 福岡(千代IC)~諫早IC,,		往復	7,110		歩A・単A
S63003	1-2.資料の検討 設計労務(直接人件費内業)		式	338,000		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 11号 *** 2-1.計画基準降雨 設計労務(直接人件費内業)		式	435,600		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 12号 *** 2-2.計画外水位 設計労務(直接人件費内業)		式	1,460,200		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 13号 *** 2-3.過年度降雨時の状況整理 設計労務(直接人件費内業)		式	261,800		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 14号 *** 2-4.流出解析 設計労務(直接人件費内業)		式	502,800		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 15号 *** 2-5.排水解析モデルの作成 設計労務(直接人件費内業)		式	1,539,400		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 16号 *** 2-6.排水解析モデルの検証 設計労務(直接人件費内業)		式	798,200		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 17号 *** 2-7.現況の排水解析 設計労務(直接人件費内業)		式	444,400		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 18号 *** 2-8.計画時の排水解析 設計労務(直接人件費内業)		式	888,800		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 19号 *** 3.概略の施設計画 設計労務(直接人件費内業)		式	1,219,200		歩A・単A
S63003	*** S 単 - 20号 *** 4.点検取りまとめ 設計労務(直接人件費内業)		式	464,400		歩A・単A
S63007	*** S 単 - 21号 *** 1-1.現地調査 設計労務(直接人件費外業)		式	338,000		歩A・単A
S63007	*** S 単 - 22号 *** 移動に伴う基準日額(現地調査時)		式	338,000		歩A・単A

事業名	広域農業基盤整備管理調査					
業務名	諫早湾地区中央干拓地排水対策検討業務					
業務別業務名:諫早湾地区中央干拓地排水対策検討業務						
コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単 - 1号 ***					
S02111	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L		日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	1)機械器具損料コード 2)機械器具規格	M96001 乗車定員5名 排気量1.5L		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	1,960円		深夜時間:0.0		
M96001	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960	
	合 計				1,960	算出数量 1.000 各単位
	単 価				1,960	
	*** S 単 - 2号 ***					
S02115	技術員		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	技術員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04007 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	
				深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
R04007	技術員	1.000	人	33,600	33,600	
	合 計				33,600	算出数量 1.000 人
	単 価				33,600	
	*** S 単 - 3号 ***					
S02116	設計用主任技師宿泊費		人		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	設計用主任技師宿泊費 (乙地) 消費税抜き (7 級相当) , ,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P)	地域資材 (P コード) P54002		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	
	3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)			深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
P54002	設計用主任技師宿泊費 (乙地) 消費税抜き (7 級相当)	1.000	人	10,727	10,727	
	合 計				10,727	算出数量 1.000 各単位
	単 価				10,727	
	*** S 単 - 4号 ***					
S02116	設計用技師 (A) 宿泊費		人		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	設計用技師 (A) 宿泊費 (乙地) 消費税抜き (6 級相当) , ,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P)	地域資材 (P コード) P54003		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	
	3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)			深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
P54003	設計用技師 (A) 宿泊費 (乙地) 消費税抜き (6 級相当)	1.000	人	8,909	8,909	
	合 計				8,909	算出数量 1.000 各単位
	単 価				8,909	
	*** S 単 - 5号 ***					
S02116	設計用技師 (B) 宿泊費		人		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	設計用技師 (B) 宿泊費 (乙地) 消費税抜き (4 級相当) , ,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P)	地域資材 (P コード) P54004		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	
	3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)			深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
P54004	設計用技師 (B) 宿泊費 (乙地) 消費税抜き (4 級相当)	1.000	人	8,909	8,909	
	合 計				8,909	算出数量 1.000 各単位

事業名	広域農業基盤整備管理調査					
業務名	諫早湾地区中央干拓地排水対策検討業務					
業務別業務名:諫早湾地区中央干拓地排水対策検討業務						
コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	単 価				8,909	
	*** S 単 - 6号 ***					
S02116	設計用主任技師日当		人			歩A 1.000 各単位 当たり算出
	設計用主任技師日当 消費税抜き,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	制約作業時間:0.0	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P)	地域資材(P コード) P54202		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)			深夜時間:0.0		
P54202	設計用主任技師日当 消費税抜き	1.000	人	1,182	1,182	
	合 計				1,182	1.000 各単位 算出数量
	単 価				1,182	
	*** S 単 - 7号 ***					
S02116	設計用技師(A)日当		人			歩A 1.000 各単位 当たり算出
	設計用技師(A)日当 消費税抜き,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	制約作業時間:0.0	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P)	地域資材(P コード) P54203		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)			深夜時間:0.0		
P54203	設計用技師(A)日当 消費税抜き	1.000	人	1,000	1,000	
	合 計				1,000	1.000 各単位 算出数量
	単 価				1,000	
	*** S 単 - 8号 ***					
S02116	設計用技師(B)日当		人			歩A 1.000 各単位 当たり算出
	設計用技師(B)日当 消費税抜き,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	制約作業時間:0.0	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P)	地域資材(P コード) P54204		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)			深夜時間:0.0		
P54204	設計用技師(B)日当 消費税抜き	1.000	人	1,000	1,000	
	合 計				1,000	1.000 各単位 算出数量
	単 価				1,000	
	*** S 単 - 9号 ***					
S02116	高速道路等料金		往復			歩A 1.000 各単位 当たり算出
	高速道路等料金 消費税抜き 福岡(千代IC)~諫早IC,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	制約作業時間:0.0	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P)	地域資材(P コード) P96011		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)			深夜時間:0.0		
P96011	高速道路等料金 消費税抜き 福岡(千代IC)~諫早IC	1.000	往復	7,110	7,110	
	合 計				7,110	1.000 各単位 算出数量
	単 価				7,110	
	*** S 単 - 10号 ***					
S63003	1-2.資料の検討		式			歩A 1.000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	制約作業時間:0.0	
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	2.00人 2.00人		深夜時間:0.0		

事業名	広域農業基盤整備管理調査				
業務名	諫早湾地区中央干拓地排水対策検討業務				
業務別業務名	諫早湾地区中央干拓地排水対策検討業務				
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額
	5)技師 B の人数	2.00人			
	6)技師 C の人数	0.00人			
	7)技術員の人数	0.00人			
R04003	主任技師		2,000 人	64,800	129,600
R04004	技師 (A)		2,000 人	57,000	114,000
R04005	技師 (B)		2,000 人	47,200	94,400
	合 計				338,000 1.000 式
	単 価		式		338,000
	*** S 単 - 11号 ***				
S63003	2-1.計画基準降雨		式		歩 A 1.000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人			
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0	
	4)技師 A の人数	2.00人			
	5)技師 B の人数	3.00人			
	6)技師 C の人数	3.00人			
	7)技術員の人数	0.00人			
R04003	主任技師		1,000 人	64,800	64,800
R04004	技師 (A)		2,000 人	57,000	114,000
R04005	技師 (B)		3,000 人	47,200	141,600
R04006	技師 (C)		3,000 人	38,400	115,200
	合 計				435,600 1.000 式
	単 価		式		435,600
	*** S 単 - 12号 ***				
S63003	2-2.計画外水位		式		歩 A 1.000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人			
	3)主任技師の人数	3.00人		深夜時間:0.0	
	4)技師 A の人数	5.00人			
	5)技師 B の人数	10.00人			
	6)技師 C の人数	8.00人			
	7)技術員の人数	6.00人			
R04003	主任技師		3,000 人	64,800	194,400
R04004	技師 (A)		5,000 人	57,000	285,000
R04005	技師 (B)		10,000 人	47,200	472,000
R04006	技師 (C)		8,000 人	38,400	307,200
R04007	技術員		6,000 人	33,600	201,600
	合 計				1,460,200 1.000 式
	単 価		式		1,460,200
	*** S 単 - 13号 ***				
S63003	2-3.過年度降雨時の状況整理		式		歩 A 1.000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人			
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0	
	4)技師 A の人数	1.00人			
	5)技師 B の人数	2.00人			
	6)技師 C の人数	2.00人			

事業名	広域農業基盤整備管理調査				
業務名	諫早湾地区中央干拓地排水対策検討業務				
業務別業務名:諫早湾地区中央干拓地排水対策検討業務					
コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額
	7)技術員の人数	1.00人			
R04004	技師（A）	1.000	人	57,000	57,000
R04005	技師（B）	2.000	人	47,200	94,400
R04006	技師（C）	2.000	人	38,400	76,800
R04007	技術員	1.000	人	33,600	33,600
	合 計				算出数量 261,800 1.000 式
	単 価		式		261,800
	*** S 単 - 14号 ***				
S63003	2-4.流出解析		式		歩A 1.000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬期補正:なし 超勤時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人			
	3)主任技師の人数	1.00人			
	4)技師Aの人数	2.00人			
	5)技師Bの人数	3.00人			
	6)技師Cの人数	3.00人			
	7)技術員の人数	2.00人			
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800
R04004	技師（A）	2.000	人	57,000	114,000
R04005	技師（B）	3.000	人	47,200	141,600
R04006	技師（C）	3.000	人	38,400	115,200
R04007	技術員	2.000	人	33,600	67,200
	合 計				算出数量 502,800 1.000 式
	単 価		式		502,800
	*** S 単 - 15号 ***				
S63003	2-5.排水解析モデルの作成		式		歩A 1.000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬期補正:なし 超勤時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人			
	3)主任技師の人数	2.00人			
	4)技師Aの人数	5.00人			
	5)技師Bの人数	10.00人			
	6)技師Cの人数	10.00人			
	7)技術員の人数	8.00人			
R04003	主任技師	2.000	人	64,800	129,600
R04004	技師（A）	5.000	人	57,000	285,000
R04005	技師（B）	10.000	人	47,200	472,000
R04006	技師（C）	10.000	人	38,400	384,000
R04007	技術員	8.000	人	33,600	268,800
	合 計				算出数量 1,539,400 1.000 式
	単 価		式		1,539,400
	*** S 単 - 16号 ***				
S63003	2-6.排水解析モデルの検証		式		歩A 1.000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬期補正:なし 超勤時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人			
	3)主任技師の人数	1.00人			
	4)技師Aの人数	3.00人			

事業名	広域農業基盤整備管理調査				
業務名	諫早湾地区中央干拓地排水対策検討業務				
業務別業務名	諫早湾地区中央干拓地排水対策検討業務				
コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額
	5)技師 B の人数	5.00人			
	6)技師 C の人数	5.00人			
	7)技術員の人数	4.00人			
R04003	主任技師		1,000 人	64,800	64,800
R04004	技師 (A)		3,000 人	57,000	171,000
R04005	技師 (B)		5,000 人	47,200	236,000
R04006	技師 (C)		5,000 人	38,400	192,000
R04007	技術員		4,000 人	33,600	134,400
	合 計				798,200 算出数量 1.000 式
	単 価		式		798,200
	*** S 単 - 17号 ***				
S63003	2-7.現況の排水解析		式		1.000 式 当たり算出 歩A
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人			
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0	
	4)技師 A の人数	2.00人			
	5)技師 B の人数	4.00人			
	6)技師 C の人数	2.00人			
	7)技術員の人数	0.00人			
R04003	主任技師		1,000 人	64,800	64,800
R04004	技師 (A)		2,000 人	57,000	114,000
R04005	技師 (B)		4,000 人	47,200	188,800
R04006	技師 (C)		2,000 人	38,400	76,800
	合 計				444,400 算出数量 1.000 式
	単 価		式		444,400
	*** S 単 - 18号 ***				
S63003	2-8.計画時の排水解析		式		1.000 式 当たり算出 歩A
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人			
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0	
	4)技師 A の人数	4.00人			
	5)技師 B の人数	8.00人			
	6)技師 C の人数	4.00人			
	7)技術員の人数	0.00人			
R04003	主任技師		2,000 人	64,800	129,600
R04004	技師 (A)		4,000 人	57,000	228,000
R04005	技師 (B)		8,000 人	47,200	377,600
R04006	技師 (C)		4,000 人	38,400	153,600
	合 計				888,800 算出数量 1.000 式
	単 価		式		888,800
	*** S 単 - 19号 ***				
S63003	3.概略の施設計画		式		1.000 式 当たり算出 歩A
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人			
	3)主任技師の人数	4.00人		深夜時間:0.0	
	4)技師 A の人数	8.00人			

事業名	広域農業基盤整備管理調査				
業務名	諫早湾地区中央干拓地排水対策検討業務				
業務別業務名:諫早湾地区中央干拓地排水対策検討業務					
コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額
	5)技師 B の人数	6.00人			
	6)技師 C の人数	4.00人			
	7)技術員の人数	2.00人			
R04003	主任技師	4.000	人	64,800	259,200
R04004	技師 (A)	8.000	人	57,000	456,000
R04005	技師 (B)	6.000	人	47,200	283,200
R04006	技師 (C)	4.000	人	38,400	153,600
R04007	技術員	2.000	人	33,600	67,200
	合 計				算出数量 1,219,200 1.000 式
	単 価		式		1,219,200
	*** S 単 - 20号 ***				
S63003	4.点検取りまとめ		式		歩 A 1.000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬期補正:なし 超勤時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人			
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0	
	4)技師 A の人数	2.00人			
	5)技師 B の人数	3.00人			
	6)技師 C の人数	2.00人			
	7)技術員の人数	2.00人			
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800
R04004	技師 (A)	2.000	人	57,000	114,000
R04005	技師 (B)	3.000	人	47,200	141,600
R04006	技師 (C)	2.000	人	38,400	76,800
R04007	技術員	2.000	人	33,600	67,200
	合 計				算出数量 464,400 1.000 式
	単 価		式		464,400
	*** S 単 - 21号 ***				
S63007	1-1.現地調査		式		歩 A 1.000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬期補正:なし 超勤時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人			
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0	
	4)技師 A の人数	2.00人			
	5)技師 B の人数	2.00人			
	6)技師 C の人数	0.00人			
	7)技術員の人数	0.00人			
R04003	主任技師 外業	2.000	人	64,800	129,600
R04004	技師 (A) 外業	2.000	人	57,000	114,000
R04005	技師 (B) 外業	2.000	人	47,200	94,400
	合 計				算出数量 338,000 1.000 式
	単 価		式		338,000
	*** S 単 - 22号 ***				
S63007	移動に伴う基準日額 (現地調査時)		式		歩 A 1.000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬期補正:なし 超勤時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人			
	3)主任技師の人数	0.50人		深夜時間:0.0	
	4)技師 A の人数	0.50人			

事業名	広域農業基盤整備管理調査				
業務名	諫早湾地区中央干拓地排水対策検討業務				
業務別業務名	諫早湾地区中央干拓地排水対策検討業務				
コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額
	5)技師 B の人数	0.50人			
	6)技師 C の人数	0.00人			
	7)技術員の人数	0.00人			
R04003	主任技師 外業	0.500	人	64,800	32,400
R04004	技師 (A) 外業	0.500	人	57,000	28,500
R04005	技師 (B) 外業	0.500	人	47,200	23,600
	合 計				算出数量 84,500 1.000 式
	単 価		式		84,500
	*** S 単 - 23号 ***				
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		歩 A 1.000 回 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.5			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0
	日			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬期補正:なし 超勤時間:0.0
	1)設計工種 2)打合せ	一般工種 着手前・最終		深夜時間:0.0	
	3)設計用主任技師人数 4)設計用技師(A)人数	1.00人 1.00人			
	5)設計用技師(B)人数 6)設計用技師(C)人数	0.00人 0.00人			
	7)打合せ日数 8)往復移動日数	0.500日 0.500日			
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800
R04004	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000
	合 計				算出数量 121,800 1.000 回
	単 価		回		121,800
	*** S 単 - 24号 ***				
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		歩 A 1.000 回 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.5日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0
	1)設計工種 2)打合せ	一般工種 中間		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬期補正:なし 超勤時間:0.0
	3)設計用主任技師人数 4)設計用技師(A)人数	0.00人 1.00人		深夜時間:0.0	
	5)設計用技師(B)人数 6)設計用技師(C)人数	1.00人 0.00人			
	7)打合せ日数 8)往復移動日数	0.500日 0.500日			
R04004	技師 (A)	1.000	人	57,000	57,000
R04005	技師 (B)	1.000	人	47,200	47,200
	合 計				算出数量 104,200 1.000 回
	単 価		回		104,200
	*** S 単 - 25号 ***				
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回		歩 A 1.000 回 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費) 一般工種,着手前・最終,通勤により打合せ,,,ライトバン,1日,4時			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0
	間,100km L (100km以上)			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬期補正:なし 超勤時間:0.0
	1)設計工種 2)打合せ内容	一般工種 着手前・最終		深夜時間:0.0	
	3)主任技師配置人員 4)技師A配置人員	1人 1人			
	5)技師B配置人員 6)技師C配置人員	0人 0人			
	7)打合せ日数 8)往復移動日数	0.50日 0.50日			
	9)宿泊区分 12)交通機関区分	通勤により打合せ ライトバン			
	13)高速道路往復料金(税別) 14)鉄道往復1人当料金(税別)	7,110円 0円			

事業名	広域農業基盤整備管理調査				
業務名	諫早湾地区中央干拓地排水対策検討業務				
業務別業務名:諫早湾地区中央干拓地排水対策検討業務					
コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額
	15)バス往復1人当料金(税別)	0円			
	16)船舶往復1人当料金(税別)	0円			
	17)航空往復1人当料金(税別)	0円			
	18)ライトバン使用日数	1日			
	19)時間区分	4時間			
	20)往復移動距離区分	100km L (100km以上)			
P54301	高速道路等料金				
	消費税抜き	1.000	式	7,110	7,110
M28121	ライトバン[ガリエジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	10.800	L	164	1,771
	合 計				算出数量 10,841 1.000 回
	単 価		回		10,841
	*** S 単 - 26号 ***				
S63011	打合せ(設計旅費・交通費)		回		歩A 1.000 回 当たり算出
	打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種・中間・通勤により打合せ...ライトバン,1日,4時間,100km L (100km以上)			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬季補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	1)設計工種	一般工種		深夜時間:0.0	
	2)打合せ内容	中間			
	3)主任技師配置人員	0人			
	4)技師A配置人員	1人			
	5)技師B配置人員	1人			
	6)技師C配置人員	0人			
	7)打合せ日数	0.50日			
	8)往復移動日数	0.50日			
	9)宿泊区分	通勤により打合せ			
	12)交通機関区分	ライトバン			
	13)高速道路往復料金(税別)	7,110円			
	14)鉄道往復1人当料金(税別)	0円			
	15)バス往復1人当料金(税別)	0円			
	16)船舶往復1人当料金(税別)	0円			
	17)航空往復1人当料金(税別)	0円			
	18)ライトバン使用日数	1日			
	19)時間区分	4時間			
	20)往復移動距離区分	100km L (100km以上)			
P54301	高速道路等料金				
	消費税抜き	1.000	式	7,110	7,110
M28121	ライトバン[ガリエジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	10.800	L	164	1,771
	合 計				算出数量 10,841 1.000 回
	単 価		回		10,841
	*** S 単 - 27号 ***				
S63023	電子納品版業務報告書作成		式		歩A 1.000 式 当たり算出
	電子納品版業務報告書作成 1, A - 4, 500, 8cm, 0			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬季補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	1)報告書部数(部)	1.000			
	2)規格区分	A - 4			
	3)枚数区分(枚)	500		深夜時間:0.0	
	4)厚さ区分	8cm			
	5)CD-R枚数(枚)	0.000			
P43422	報告書焼付代(コピー -) A - 4 以下 500枚	1.000	部	6,750	6,750
P43543	簡易加除式ファイル A 4 縦型幅8cm(チューブ・パイプファイル)	1.000	冊	695	695
P43602	C D - R C D - R(記録面色素フタロシアニン) 700 MB	0.000	枚	47	0
	合 計				算出数量 7,445 1.000 式
	単 価		式		7,445

事業名	広域農業基盤整備管理調査	備考			
業務名	諫早湾地区中央干拓地排水対策検討業務				
業務別業務名	諫早湾地区中央干拓地排水対策検討業務				
コード	名 称(規 格)	数量			
	*** T単 - 1号 ***				
T00001	開示用成果物作成費		式	1.000	歩A 式当たり算出
S02115	技術員	0.500	人	33,600	16,800 S単 2号
P43602	C D - R C D - R(記録面色素フタロシアニン) 700 MB	1.000	枚	47	47 算出数量 1.000 式
	合 計				16,847
	単 価		式		16,847
	*** T単 - 2号 ***				
T00012	ライトバン [二輪駆動]		日	1.000	歩A 日当たり算出
S02111	乗車定員5名 排気量1.5L 3時間 ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動]				
P34001	乗車定員5名 排気量1.5L ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	1.000	日	1,960	1,960 S単 1号
	合 計	8.100	L	164	1,328 算出数量 1.000 日
	単 価		日		3,288

令和6年度広域農業基盤整備管理調査
諫早湾地区中央干拓地排水対策検討業務

特別仕様書

農林水産省 九州農政局
北部九州土地改良調査管理事務所

第1章 総 則

(適用範囲)

第1-1条 令和6年度広域農業基盤整備管理調査諫早湾地区中央干拓地排水対策検討業務の施行に当たっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする

(目的)

第1-2条 本業務は、国営干拓事業「諫早湾地区」にて造成された中央干拓地の排水計画について、近年の降雨特性を考慮した計画基準降雨や計画外水位等の諸元を更新し、それに基づく排水解析結果から排水対策の概略の施設計画を行うものである。

(場所)

第1-3条 本業務において対象とする場所は、長崎県諫早市中央干拓地内で、別添の業務位置図に示すとおりである。

(土地への立ち入り等)

第1-4条 作業実施のための土地の立入り等は、共通仕様書第1-16条によるが、発注者の許可なく土地の踏み荒らし、立木伐採等行った場合に対する補償は、受注者の責任において処理するものとする。

(履行確実性評価の達成状況の確認)

第1-5条 本業務の受注にあたり、予算決算及び会計令第85条の基準に基づく価格（以下、「調査基準価格」という。）を下回る金額で受注した場合には、履行確実性評価の審査で提出した追加資料について、業務実施状況を踏まえた実施額に修正し、これを裏付ける資料とともに、業務完了検査時に提出するものとする。その上で、提出された資料をもとに以下の内容について履行確実性評価の達成状況を確認し、その結果を業務成績に反映させるものとする。なお、業務完了検査時までに提出されない場合には以降の提出を受け付けず、業務成績評定に厳格に反映させるものとする。

- (1) 審査事項a)～c)において、審査時に比較して正当な理由なく必要額を下回った場合。
- (2) 審査事項d)において、審査時に比較して正当な理由なく再委託額が下回った場合。
- (3) その他、業務計画書等に示された、実施体制、実施手順、工程計画が正当な理由なく異なる等、業務実施体制に関する問題が生じた場合。
- (4) 業務成果品のミス、不備 等

(一般事項)

第1-6条 業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- (1) 作業実施順序、方法等は監督職員と密接な連絡を取り、作業の円滑な進捗を図るものとする。
- (2) 作業に従事する技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有した者とする。
- (3) 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中であっても監督職員が資料の提出を求めたときは、速やかにこれに応じるものとする。

(管理技術者)

第1-7条 1. 管理技術者は、共通仕様書第1-6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技 術 部 門	選 択 科 目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木、農業－農業 農村工学、

	農業	農業土木、農業農村工学
博士	当該業務に関する学術部門	
シビルコンサルティング マネージャー	農業土木	

2. 調査基準価格を下回る価格で契約した場合においては、管理技術者は屋外で行う調査の実施に際して現場に常駐するとともに、作業日毎に業務の内容を監督職員に報告しなければならない。

なお、管理技術者が現場での常駐場所を定めた場合、あるいは変更した場合は監督職員に報告することとする。

(担当技術者)

第1-8条 担当技術者は、共通仕様書第1-8条によるものとする。

(配置技術者の確認)

第1-9条 共通仕様書第1-11条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第1-12条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

- (1) 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
- (2) 農業農村整備事業測量調査設計業務情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

(保険加入)

第1-10条 受注者は、共通仕様書第1-37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。

また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第2章 作業条件

(適用する図書)

第2-1条 本業務の基本事項に関しては、「土地改良事業計画設計基準 計画 排水（平成31年4月）」を優先して適用する。他の図書を適用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。

(参考図書)

第2-2条 設計作業の参考にする図書は、共通仕様書第2-1条によるほか次表によるものとする。

番号	名 称	発 行 所	制定(改訂)年月
1	農地防災事業便覧(改訂第4版)	農地防災事業研究会	平成11年1月
2	農業農村整備事業計画便覧	農業農村整備事業計画研究会	平成15年8月
3	国営土地改良事業調査計画マニュアル	(社)農業土木事業協会	平成5年3月
4	土地改良事業計画設計基準 設計 水路工	農業農村工学会	平成26年3月
5	土地改良事業計画設計基準 設計 ポンプ場	農業農村工学会	平成30年5月

番号	名 称	発 行 所	制定(改訂)年月
6	その他関係法規及び基準等		

(貸与資料等)

第2-3条 貸与資料は次のとおりである。

番号	分類	名 称	数量
1	報告書	平成13年度 諫早湾干拓事業 調整池水理その他検討業務	1式
2	報告書	平成13年度 諫早湾干拓事業 地区内排水（中央干拓地）検討業務	1式
3	報告書	平成22年度 長崎県中央地区農業水利調査検討業務	1式
4	報告書	令和3年度 海底地形変化調査業務	1式
5	その他	その他業務遂行に必要な資料	1式

(参考図書及び貸与資料の取扱い)

第2-4条 第2-2条、第2-3条に示す参考図書及び貸与資料の取扱いは次のとおりとする。

- (1) 参考図書及び貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- (2) 参考図書は、作業時点の最新版を用い、作業中に改訂された場合には、監督職員と協議するものとする。
- (3) 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があつた場合のほか完了検査時までに一括返納しなければならない。

第3章 作業内容

(作業項目及び数量)

第3-1条 本業務における作業項目及び数量は、次の作業項目表のとおりである。

なお、詳細は別紙【作業項目内訳表】に示すものとする。

作業項目	数量	備考
1. 準備作業	1式	
2. 排水検討	1式	
3. 概略の施設計画	1式	
4. 点検取りまとめ	1式	

(作業の留意点)

第3-2条 作業の実施に際し特に留意する点は、次のとおりとする。

- (1) 電算機を使用する場合は、計算手法、アウトプット等の様式及びソフト名称について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- (2) 第2-1条、第2-2条、第2-3条及び共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- (3) 業務履行中において、一部成果物の提出を求めることがあるが、受注者はこれに協力するものとする。
- (4) 共通仕様書第1-11条に基づき作成する業務計画書には、技術提案書の添付は行わないこととする。

(業務写真における黒板情報の電子化)

第3-3条 黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に業務写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、業務契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の（1）から（4）によりこれを実施するものとする。

（1）使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「機器等」という。）は、電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参考すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」（URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.htm>」）に記載する基準を用いた信憑性確認機能（改ざん検知機能）を有するものを使用するものとする。

（2）機器等の導入

ア 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。

イ 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

（3）黒板情報の電子的記入に関する取扱い

ア 受注者は、（1）の機器等を用いて業務写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。

イ 本業務の業務写真の取扱いは、「電子化写真データの作成要領（案）」によるものとする。

なお、上記アに示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領（案）6 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。

ウ 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

（4）写真の納品

受注者は、（3）に示す黒板情報の電子化を行った写真を、業務完了時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時にURL(https://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index_digital.html)のチェックシステム（信憑性チェックツール）又はチェックシステム（信憑性チェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

（5）費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、直接経費に含まれる。

第4章 打合せ

（打合せ）

第4-1条 共通仕様書第1-10条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。また、初回及び最終回の打合せには、管理技術者が出席するものとする。

初回 作業着手前の段階

第2回 中間打合せ（計画基準降雨及び計画外水位の検討段階）

第3回 中間打合せ（排水解析モデルの作成段階）

第4回 中間打合せ（概略の施設計画段階）

最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度その内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

打ち合わせ方法については、対面方式からWeb方式に変更する場合がある。

ただし、調査基準価格を下回る価格で契約した場合においては、上記に定める打合せを含め、受注者の責により管理技術者の立ち会いの上で打合せ等を行うこととし、設計変更の対象

とはしない。

その際、管理技術者は、共通仕様書第1-11条に定める業務計画書に基づく業務工程等の管理状況を報告しなければならない。

第5章 成果物

(成果物)

第5-1条 成果物を共通仕様書第1-17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

- (1) 成果物の電子媒体 (CD-R若しくはDVD-R等) 正副2部
- (2) 成果物の出力 1部 (電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可)

(開示用成果物の作成及び提出)

第5-2条 第5-1条に記載している成果物 (PDFファイル) に含まれる、「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」における「不開示情報」に該当する情報について、システムの編集機能により、その箇所を黒塗りにする措置を行い提出しなければならない。

- (1) 開示用成果物の電子媒体 (CD-R若しくはDVD-R) 1部

(成果物の提出先)

第5-3条 成果物の提出先は、次のとおりである。

長崎県諫早市高来町金崎字浜ノ道149-6
九州農政局 北部九州土地改良調査管理事務所 環境調整課

第6章 契約変更

(契約変更)

第6-1条 業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- (1) 第3-1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合。
- (2) 第4-1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合。
- (3) 第5-1条に示す「成果物」に変更が生じた場合。
- (4) 履行期間の変更が生じた場合。
- (5) 関係者協議等対外的協議により業務計画等に変更が生じた場合。
- (6) その他。

第7章 定めなき事項

(定めなき事項)

第7-1条 この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

別紙【作業項目内訳表】

作業項目	作業内容	数量	備考
1. 準備作業			
1-1. 現地調査	中央干拓地内の地形、土地利用状況、排水系統、諸施設（既設水路等）について、排水解析に必要な現地調査を行う。	1式	
1-2. 資料の検討	貸与資料の内容を整理・把握し、作業計画を樹立する。	1式	
2. 排水検討			
2-1. 計画基準降雨	諫早、小長井・湯江及び長崎県諫早湾干拓堤防管理事務所等、周辺の雨量観測データを収集・整理し、そのデータを使用し、確率雨量を算定し、計画基準降雨（1/30年3日連続雨量）を決定する。	1式	
2-2. 計画外水位	上記で決定した計画基準降雨時の外水位（調整池水位）を算定する。 算定にあたっては、諫早湾干拓事業の調整池洪水排除計画モデル（平面二次元不定流モデル）を用いる。 なお、各背後流域からの流出量は、諫早湾干拓事業の洪水排除計画で採用されている手法（貯留閾数法等）を用いて算出する。	1式	
2-3. 過年度降雨時の状況整理	過年度降雨時の湛水状況に係る資料を入手し、実績湛水区域図を作成する。	1式	
2-4. 流出解析	計画基準降雨等を用いて、各排水ブロックの流出量を算出する。	1式	
2-5. 排水解析モデルの作成	上記1及び2-1～2-4の検討結果を踏まえ、排水解析モデルを作成する。	1式	
2-6. 排水解析モデルの検証	上記2-3の結果を踏まえ、排水解析モデルの検証を行う。（検討対象1出水）	1式	
2-7. 現況の排水解析	計画基準降雨にて現況排水解析を行い、湛水状況の整理を行う。	1式	
2-8. 計画時の排水解析	現況の排水解析結果を踏まえ、必要な排水対策（排水機場の増強等）を講じた場合の排水解析を行う。	1式	
3. 概略の施設計画	上記2-8で検討した排水対策について、概略の施設計画を行う。	1式	
4. 点検取りまとめ	各作業項目の成果物の点検、取りまとめ及び報告書の作成を行う。	1式	

諫早湾干拓事業全体位置図 S=1:25,000

業務位置図

